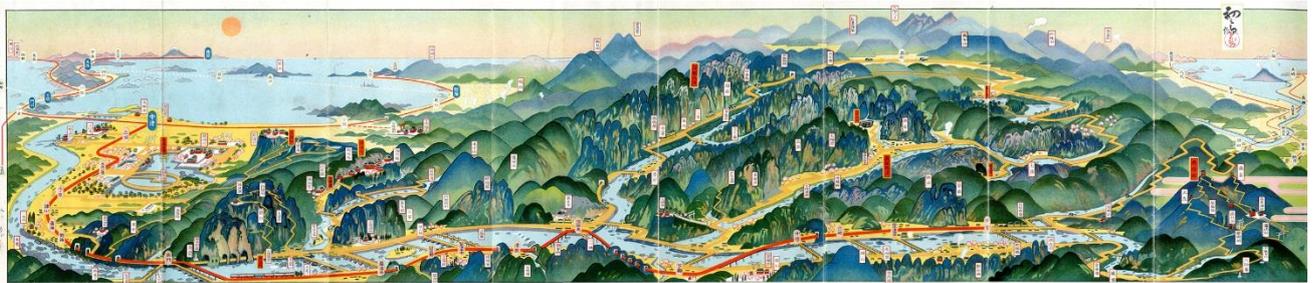


日本遺産を巡る旅行者向けのモニターツアー

平成 29 年 4 月 28 日、中津市・玖珠町にまたがる広大な景勝地・耶馬溪の歴史や文化を語るストーリー※「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく～」が日本遺産に認定されました。

今回、今後の旅行プランの制作や販売の参考にしてもらうために旅行者の方々を対象に、日本遺産の構成文化財を巡るモニターツアーを実施します。



1. 日程等

平成 29 年 12 月 1 日 (金) Aコース

11:00～11:30 福澤諭吉旧居見学
11:40～12:30 筑紫亭 (昼食)
13:00～13:30 耶馬溪橋 (青の洞門など散策)
13:40～14:30 古羅漢・羅漢寺探勝道
羅漢寺見学
14:45～15:10 一目八景
16:00～16:20 旧久留島氏庭園・栖鳳桜
16:40～17:00 豊後森機関庫公園

平成 29 年 12 月 9 日 (土) Bコース

9:30～10:00 豊後森機関庫公園
10:40～12:00 古羅漢・羅漢寺探勝道
羅漢寺見学
12:10～12:30 耶馬溪橋 (青の洞門など散策)
12:40～13:30 道の駅耶馬トピア (昼食)
13:45～14:45 馬溪橋、久福寺
サイクリングロード
15:15～16:00 猿飛千壺峡・魔林峡

参考 1

「日本遺産」とは地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

参考 2 ※【ストーリーの概要】

耶馬溪とは、川が溶岩台地を浸食した奇岩の溪谷で、石柱の断崖、岩窟、滝、巨石が大パノラマをつくっています。その深く神秘的な地形は伝説と祈りの場所となり、山水画のような風景は文人画人憧れの地でもありました。1000 年以上の昔から、人々は岩から仏、石橋、洞門、庭園と、優れた作品を生み出し、広大な大地に配しては回遊路でつないでいき、大正時代ついに一本の絵巻物のようにまとめあげました。次々と場面が展開する「耶馬溪」という山水絵巻に入り込み、空から、谷底から、遊覧の旅をお楽しみください。

問合せ先：耶馬溪観光室 担当：寺尾

(TEL : 0979-22-1111 ・ 内線 321)